



よしのがり

48号

平成30年 12月定例会



表紙／傍聴者であふれた12月定例会の一般質問

【第48号の内容】

- | | | | |
|-----------------------|---|------------------------|----|
| ● 議長年頭のあいさつ | 2 | ● 一般質問～10人が登壇 | 5 |
| ● 12月定例会・12月臨時会 | 3 | ● 常任委員会研修報告 | 15 |
| ● 議案賛否状況 | 4 | ● 議会の主な活動（9月～11月）・編集後記 | 16 |



議員が原稿作成・編集した
議会だよりです

【編集・発行】

佐賀県吉野ヶ里町議会

佐賀県神埼郡吉野ヶ里町吉田321-2
TEL 0952-37-0338

【印刷】ビッグサムティ&ビー【発行年月日】平成31年1月31日

議会会議録がインターネットで見られます。

吉野ヶ里町のホームページ

<http://www.town.yoshinogari.saga.jp/>

にアクセスし「吉野ヶ里町議会」「吉野ヶ里町議会会議録」
をクリックしてください。

吉野ヶ里町に住みたい町づくりを推進



吉野ヶ里町議会議長
筒井 佐千生

あけましておめでとございます。
町民の皆様におかれましては、希望に満ちた新春をお迎えのことと、謹んで
お喜び申し上げます。

吉野ヶ里町議会を代表しまして、新年のご挨拶を申し上げます。

さて、平成三十年四月、新議会がスタートし早くも八ヶ月が経過いたしました。天皇陛下御退位に伴い新元号となる本年、町の将来を描く「第二次吉野ヶ里町総合計画」（十年計画）をスタートさせ、特色ある本町のまちづくりを進めていく必要があります。

議会では、町の未来の宝である子どもに対する子育て支援や、子どもの教育、健康づくり、高齢者支援など、住民福祉と住民の立場に立った行政サービスが、町民にいち早く届くよう、今年も町民の福祉の向上に努めてまいります。「町民第一」の高原則のもと、執行部と一丸となって各種事業推進を図るとともに、全国的に少子高齢化で人口が減少する中に、住みたい町、住んで良かったと思える人口増の町づくりを推進します。

議員自ら襟をただし、この町に必要な議員として住民の皆様の付託に応えるべく、真摯に議員活動に取り組んでまいります。

皆様にとりまして、本年が実りある飛躍の年となりますよう、心から祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



平成30年第4回 12月定例会

12月定例会は11月29日から12月11までの13日間の会期で開催され、専決処分2件を含む12議案を審議し、可決した。

専決処分 2件

○ふるさと納税推進事業

9月分からの新たなサイト（ふるなび、楽天）の追加により大幅な寄付額が見込まれるため、それに伴う経費及び更なる寄付額の増額のために取り組む経費の補正が急がれたため。

当初予算 1億5千万円
6月補正 1億5千万円
10月補正 10億円
11月補正 5億円

10月、11月分の補正が専決で組まれた。

条例制定

○吉野ヶ里町農業水路等長寿命化・防災減災事業分担金徴収条例

町が施行する農業水路等長寿命化、防災減災事業におけるパイプライン



老朽化したヒューム管パイプラインの修理

事業に要する経費に充てるため、徴収する分担金に関して事項を定めるもの。

条例改正 2件

○町議会議員、町長、副町長、教育長の報酬及び旅費に関する条例の一部改正

補正予算

○一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ16億4137万6千円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ92億5264万7千円とする。

●歳入の主なもの

○総務費

ふるさと応援寄付金額、15億円を見込む。

○町税

町民税、現年課税分で2046万5千円、固定資産税、現年課税分で3046万円である。

●民生費

民生費国庫負担金2613万1千円である。

●歳出の主なもの

○障害者福祉費

自立支援医療費、地域生活支援事業費等に25

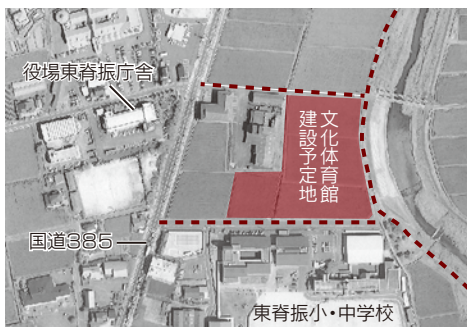
01万8千円である。

○児童措置費

児童手当、保育実施費等に7694万円である。

○道路新設改良費

文化体育館アクセス道路の測量設計、測量登記委託料等に2407万4千円である。



アクセス道路の図面

○小中学校振興費

要保護標準要保護児童生徒援助費は対象者の減により120万1千円の減である。

○社会教育費

町民温水プール管理費給湯及び空調用ボイラーの燃料（重油）代高騰に伴う燃料費として132

万3千円である。

○国民健康保険特別会計補正予算

歳入歳出それぞれ172万5千円を追加し、総額16億5247万円とする。

○下水道特別会計補正予算（第3号）

歳入歳出それぞれ5万5千円を追加し、総額を8億734万5千円とする。



老朽化した温水プール

第4回(12月)定例会												
	平成30年度吉野ヶ里町下水道特別会計補正予算(第4号)	平成30年度吉野ヶ里町下水道特別会計補正予算(第3号)	平成30年度吉野ヶ里町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	平成30年度吉野ヶ里町一般会計補正予算(第7号)	平成30年度吉野ヶ里町一般会計補正予算(第6号)	訴えの提起について	吉野ヶ里町と鳥栖・三養基西部環境施設組合との間における次期ごみ処理施設の建設に関する事務の委託の廃止について	吉野ヶ里町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	吉野ヶ里町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及び町長、副町長及び教育長の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	吉野ヶ里町農業水路等長寿命化・防災減災事業分担金徴収条例	専決処分承認を求めることについて【平成30年度吉野ヶ里町一般会計補正予算(第5号)】	専決処分の承認を求めることについて【平成30年度吉野ヶ里町一般会計補正予算(第4号)】
結 果	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決
表 決 数	11 〇	11 〇	11 〇	11 〇	11 〇	11 〇	11 〇	11 〇	11 〇	11 〇	11 〇	11 〇
生 島 信一郎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
森 田 浩 文	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉 富 光三郎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
古 川 清 春	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
古 川 輝 英	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
古 川 勲	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
伊 東 和 孝	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
多 良 光 英	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
城 島 敏 行	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
立 石 良 雄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
馬 場 茂	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
筒 井 佐千生	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※議席番号順 ○=賛成 ●=反対 欠=欠席 —=議長は議決に加わらない

次頁から
一般質問

町政にももの申す

一般質問には10人の議員が登場し、執行部と激論を交わしました。
次ページから、各議員の一般質問と答弁の内容を掲載しています。



森田 浩文 議員

【町長】

保護者負担増を回避するために政府備蓄米を使用

1学期より米飯給食を
実施できないか

9月議会において平成31年度より、1年間は政府備蓄米を使用して、保護者負担がない完全給食として実施するとの答弁があったが状況は。

学校教育課長 農政局への申請手続き上、平成31年2学期より1年分の政府備蓄米使用となった。

ふるさと納税は現時点で約18億円と好調である。新学期から完全給食が実施できるように1学期分を町負担で米飯給食を実施できないか。

町長 保護者負担増を回避するため

住民意識の醸成と民間と連携した自治体運営について

先進地と言われる自治体は、いずれも自立した住民意識の醸成と民間と連携した自治体運営で成功している。少子高齢化、オスプレイ配備計画等は、本町の人口推移と自治体運営にはどのような影響をもたらすのか。

財政課長 人口減少により、町税・交付税の減額、社会保障

費の伸びなどによる影響が懸念される。

企画課長 オスプレイ配備計画により、人口流出による税収減、児童生徒の減少で学校クラスの編成や、町内経済への影響を予想。ヘリ移駐時期の判断はまだできない状況にある。

ふるさと納税は安定財源にはなり得ない。自主財源の確保の考えは。また、財源確保のための企業誘致、定住促進について。

町長 自主財源確保は当然努めたい。定住促進の手法として、インター周辺、駅周辺等の土地利用計画と農振地の見直しを図る。西石動の企業誘致地の廃土を利用して立野地区にて工業用地達成を図る。

企業は人材不足に悩むなか企業誘致に応じるか不安もある。一方IT企業等の内勤可能な企業は、子育て世代の女性や、引きこもりや発達障がいなどで働きに出ることが難しい人の受け皿になっている。内勤向けの企業誘致の考えは。

企画課長 従来の企業誘致の考え方のみならずITなど幅広い業種で取り組みたい。



オスプレイ配備が決定。その影響はまだ不透明な状況



人口流出を止めるカギ。日南市では空き家を活かしてIT企業誘致

他の質問事項

- ・自治運営理念と自立した住民意識の醸成。
- ・駅周辺開発と農村産業法、地域未来投資促進法の採用における民間連携。
- ・公民連携（PPP/PFI方式）の導入。
- ・観光まちづくり戦略の状況。
- 他2点



多良 光英 議員

【学校教育課長】

道路管理者・交通安全対策で検討

通学路危険と判断

しかし改善されない理由は

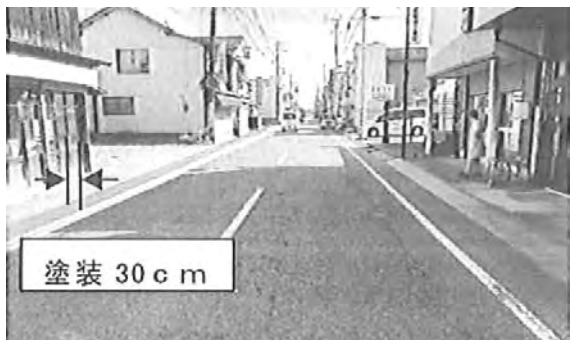
「通学路交通安全全プログラム」の協議会の中で、危険であると判断されたにも改善されないのは、いかなる理由か。

学校教育課長 信号機や横断歩道の設置は、警察機関の判断、道路幅員は用地買収を含めた道路改修工事が必要。今後とも、引き続き道路管理者や交通安全対策機関の方で検討される。

幅員が狭く車との離合の際に危険な箇所の一つの対策として、カラー路面表示は、目達原商店街、三田川小学校南から箱川下分までの間は出来ないのか。

建設課長 目達原商店街については平成30年度から31年度の2ケ年で、舗装打換え工事完了後、社会資本総合交付金によりカラー路面表示工事を500m施工する計画。

町道箱川上分・吉田線、町道乙ノ馬手・箱川上分線についても、同交付金事業により2400mを施工する計画。ただし、交付金の採択が必要であり、継続事業になることもある。



町道荅野・目達原線カラー舗装のイメージ



町道箱川上分・吉田線

ほったらかし状態

久留米分岐交差点改良

久留米分岐交差点の34号は国道でありながら歩道が無く、非常に危険であり、数十年ほったらかしの状態であるが、早めのアクションを起こすべき。

毎年議会を同行し要望活動を行っているが、国土交通省にも行うよう検討する必要があるか。

町長 国会議員、各省庁には執行部として要望活動を行っている。

今後、これまで以上に強く要望を行う。議会を伴い、国土交通省への要望活動も検討していきたい。



久留米分岐交差点の歩道がない箇所

町外・公共機関から公共機関デマンドタクシー利用可能を

利用者から不満の声がある。町外や公共機関から公共機関などの利用を可能にすべく、運行されている地域公共交通活性化協議会に働きかけを。

副町長 デマンドタクシーは国庫補助を取り入れた計画で運用している。現行では厳しいが、活性化協議会の中で検討していく。



立石 良雄 議員

【町長】

不法建築物撤去問題

進まないのは行政・弁護士双方のミス

このことについては現地在更地になすことが基本であった。ブロック、立木が残った状況は、裁判にかかる段階で行政上の確認ミスと弁護士の記載ミスである。

町長 訴訟もれとあった記憶はない。今の法廷闘争のあり方に問題がある。

撤去問題を裁判という法廷にさらされた段階で今までの議論は踏襲されている。撤去という判決が下された時点で現地にブロック塀、立木が残って更地になっていない、これが行政と弁護士のミスによる新たな問題である。

町長 裁判を投げ出してはいない。弁護士もこれ以上裁判ができないと言っている、何故なら平成14年に買収してそれ以降するべきことを何もしていないと、だからこういう状況になっている。

決着している。一事不再議の原則について答弁しなさい。判決後14日以内に控訴しているなら従前の問題は議論されるが、控訴していないので議論にならない。そもそも法廷で争っている相手側と公の町長室において双方が話し合うこと自体が不条理である。

町長 はっきり言っておく。私は町長室でコソコソ話はしていない。この議会で憶測は言うべきでない。

私の質問の答弁で、相手側の親子さんと町長室でお金の話し合いをしましたと本会議で答弁された。いずれにしても現地は更地になすことが原則であった。

当時の建設課長、副町長と連名で地権者に対し、更地の「町の基本的な考え方を示した文書」に公印を押して提出している。あくまでも更地になすのが基本である。

弁護士にも責任がある。これまでの手数料など町民の税金を払って来ているが請求したか。建設課長 着手金10万8千円を支払い、今後も契約をしている。他は未だ請求していない。

町長からもう一度この問題を提案して頂きたい。町長 この問題は、お金が要することであるので全員協議会で提案していく。

●他の質問
○米西茶について



現在の不法建築物(ブロック塀と立木)



馬場 茂 議員

【総務課長】

井堰崩壊により消防水利の確保はできていない

防火用水の確保は
できているのか



土木事務所の工事を待っていても早急には出来ない。それまでどうするのか。



総務課長 町長直々に指示が出ているのでその手立てを考慮している。



上豆田の火災でも自然水利がとも役に立った。川があるなら水を通して、水利の確保をしてもらいたい。



町長 集落から役員が足を運ばれている。井堰の工事と合わせて対応していく。



とにかく急を要する。



町として何らかの応急処置をして水を流してもらいたい。



町長 早速、対応する。

防災対策 災害に備えた避難訓練の計画は進んでいるか。



総務課長 土砂災害警戒区域、浸水区域の避難訓練も2回計画している。



地震に対する訓練は考えていないのか。



総務課長 今回は災害が発生した所を重点に行ない、次年度以降地震を想定した町内全域の訓練を計画する。



防災無線も、この間研修で出向いた朝倉市では、一時間に124ミリの雨が数時間続き、スピーカーの声も全く聞こえず役に立たなかったとのこと、対策は。



総務課長 前回の質問後、調査をした。

防火対策

「地域コミュニケーションアプリ」というものがあった。防災無線の音声そのままだと携帯電話に流すことができないもので、議会終了後、メーカーと協議をした。



防火カメラの設置状況はどうなっているのか。



総務課長 防災目的で16施設65台、不法投棄監視目的で2箇所2台設置している。



壊されたりするようならトラブルはなかったか、そしてちゃんと機能しているのか。



総務課長 そういう事故も無く、すべてちゃんと機能している。



以前私が提案した防犯カメラ付自動販売機、11台使用されているが、設置業者である「全国安全環境ネットワーク協会」とトラブル



防犯カメラ付自動販売機

はなかったのか。



社会教育課長 トラブル等はない。



新たな設置計画は無いのか。



町長 総務課長 東脊振庁舎、三田川庁舎にまったく無いので、それとさらに館、ふれあい館、駅前駐輪場などに新年度で計画していく。



古川 輝英 議員

【町長】

用途廃止・除去を考えている

町営住宅の
空き室対策は



建設課長 川原団地の状況は。



建設課長 川原団地（A・B棟）7戸（D棟）20戸、目達原東団地3戸、目達原西団地1戸、萩原団地9戸、上豆田団地1戸、立野団地5戸の合計72戸が空き室になっている。



建設課長 一般的に人口減少、少子高齢化が懸念され、町営住宅にも同じ背景があると思われる。



建設課長 一般的原因は。



建設課長 一般的原因は。



建設課長 一般的に人口減少、少子高齢化が懸念され、町営住宅にも同じ背景があると思われる。



建設課長 一般的に人口減少、少子高齢化が懸念され、町営住宅にも同じ背景があると思われる。

近年、町内では民間の新築アパートの建設や分譲地の造成が行われ、住



宅自体が供給過多であるという事が原因と思う。



建設課長 空き室を減らす今後の対策は。



建設課長 過去5年、目達原東団地1戸、目達原西団地1戸、萩原団地9戸、上豆田団地1戸、立野団地5戸の合計72戸が空き室になっている。



建設課長 過去5年、目達原東団地1戸、目達原西団地1戸、萩原団地9戸、上豆田団地1戸、立野団地5戸の合計72戸が空き室になっている。



建設課長 過去5年、目達原東団地1戸、目達原西団地1戸、萩原団地9戸、上豆田団地1戸、立野団地5戸の合計72戸が空き室になっている。



建設課長 過去5年、目達原東団地1戸、目達原西団地1戸、萩原団地9戸、上豆田団地1戸、立野団地5戸の合計72戸が空き室になっている。



建設課長 過去5年、目達原東団地1戸、目達原西団地1戸、萩原団地9戸、上豆田団地1戸、立野団地5戸の合計72戸が空き室になっている。

中、原団地D棟、萩原団地は、用途廃止、除去の方向で進める。

温浴周辺整備は



事業終了の32年度までは、2年しかない、どうするのか。



建設課長 事業終了の32年度までは、2年しかない、どうするのか。



建設課長 事業終了の32年度までは、2年しかない、どうするのか。



建設課長 事業終了の32年度までは、2年しかない、どうするのか。



建設課長 事業終了の32年度までは、2年しかない、どうするのか。



建設課長 事業終了の32年度までは、2年しかない、どうするのか。



建設課長 事業終了の32年度までは、2年しかない、どうするのか。

■平成30年11月9日現在

団地名	建設年度	戸数	空き室
川原団地	平成4～12年度	160	26
中の原団地(A・B棟)	平成13～19年度	112	7
中の原団地(D棟)	昭和57年～59年度	56	20
目達原東団地	平成22年度	44	3
目達原西団地	平成20年度	18	1
萩原団地	昭和52年度～54年度	40	9
上豆田団地	平成19年度	20	1
立野団地	平成7年度～9年度	50	5
合計		500	72



ダム事業推進課長 具体的な整備計画には至っていない。



町長 周辺の施設と連携するものを考えていきたい。



町長 町長 具体的な案を煮詰め議会で提示したい。



町長 町長 具体的な案を煮詰め議会で提示したい。

来年度の新規事業は



今年度は新規事業はなかったが、来年度はどのような事業を考えているか。



町長 構想では、防衛省補助で、防災食育センター、総合庁舎建設の基本策の策定、工業団地用地開発で、西石動工業団地の造成で生じる40万㎡の土を流用



町長 構想では、防衛省補助で、防災食育センター、総合庁舎建設の基本策の策定、工業団地用地開発で、西石動工業団地の造成で生じる40万㎡の土を流用



町長 構想では、防衛省補助で、防災食育センター、総合庁舎建設の基本策の策定、工業団地用地開発で、西石動工業団地の造成で生じる40万㎡の土を流用



町長 構想では、防衛省補助で、防災食育センター、総合庁舎建設の基本策の策定、工業団地用地開発で、西石動工業団地の造成で生じる40万㎡の土を流用



町長 構想では、防衛省補助で、防災食育センター、総合庁舎建設の基本策の策定、工業団地用地開発で、西石動工業団地の造成で生じる40万㎡の土を流用



利用が決まらない8000㎡



31年度に取り組む事業は。



町長 防災食育センター建設、トム・ソーヤの森の改築、工業団地開発の手続きに着手したい。



町長 防災食育センター建設、トム・ソーヤの森の改築、工業団地開発の手続きに着手したい。



町長 防災食育センター建設、トム・ソーヤの森の改築、工業団地開発の手続きに着手したい。



古川 勲 議員

長期視点に立った公共施設の更新・長寿命化・統廃合の考えは

【町長】

計画書を作るための行動を起す

【質問】 公共施設は、人口構造の変化に対応するべきと思うが。

【答弁】 財政課長 長期視点に立った個別施設計画を検討する上で、データ収集や分析が不可欠であると考えている。

【質問】 2020年度までに施設類型ごとの基本方針に沿って個別計画を策定する考えであるが、検討・協議の場を設ける考えはあるのか。

【答弁】 財政課長 方針案や関連資料を公表し、町民の意見等を広聴するとともに、将来世代に過大な負担を残さない主旨を理解いただくため

【質問】 協議の場を設ける考えがあるならば、どのような視点で設けるのか。

【答弁】 財政課長 公共施設等の現場分析結果に基づく将来の財政負担、子や孫など将来世代に係る負担を具体的な数値として示したいと考えている。

【質問】 今後40年間で公用総額が607億4千万円必要となるが、消費税の増税や物価上昇は含まれていないと思うが。

【答弁】 財政課長 物価上昇率など加味していないので、長寿命化等

【質問】 今後の財政負担に係る将来負担はさらに膨らむことが予想される。

【質問】 将来の財政負担軽減のために、公共施設等の最適保有量と配置の議論を尽くし、



壁が落ちた温水プール

住民のコンセンサスを得るべきではないのか。

【答弁】 財務課長 将来世代の負担軽減のため、既存施設の統廃合、複合化、用途変更、積極的な民間活力の導入など大胆な施策による保有量や配置の適正化は必要不可欠であると考えているが、公共施設等の場所が変わり数が減れば当然、利便性が損なわれる住民が出るので、住民の意見を広聴し、対策を検討しながら理解につながるよう努めていく。

【答弁】 町長 住民サービスをどこまでやるのかであり、財政的な面を明らかにして町民の理解を求めていく。

【第2次総合計画について】 2018年から10年間で、町の目指す将来像及び施策の大纲を示した「基本構想」など、まちづくりの基本的方向・重点プロジェクト

【質問】 2018年から10年間で、町の目指す将来像及び施策の大纲を示した「基本構想」など、まちづくりの基本的方向・重点プロジェクト

【質問】 2018年から10年間で、町の目指す将来像及び施策の大纲を示した「基本構想」など、まちづくりの基本的方向・重点プロジェクト

【質問】 2018年から10年間で、町の目指す将来像及び施策の大纲を示した「基本構想」など、まちづくりの基本的方向・重点プロジェクト

【質問】 2018年から10年間で、町の目指す将来像及び施策の大纲を示した「基本構想」など、まちづくりの基本的方向・重点プロジェクト

【質問】 2018年から10年間で、町の目指す将来像及び施策の大纲を示した「基本構想」など、まちづくりの基本的方向・重点プロジェクト

【質問】 2018年から10年間で、町の目指す将来像及び施策の大纲を示した「基本構想」など、まちづくりの基本的方向・重点プロジェクト

【質問】 2018年から10年間で、町の目指す将来像及び施策の大纲を示した「基本構想」など、まちづくりの基本的方向・重点プロジェクト

トがスタートした。前期基本計画や実施計画に定めた施策等を実施するために財政計画を策定すべきではないのか。



町で制定された数多くの計画書

【答弁】 財政課長 健全な総合計画との整合性を図りながら、5カ年の中期財政計画を策定しているが、公共施設等のストックマネジメント事業については、事業方針が決まっていない施設が殆どであり、長期的な財政計画が策定できない。

【答弁】 財政課長 健全な総合計画との整合性を図りながら、5カ年の中期財政計画を策定しているが、公共施設等のストックマネジメント事業については、事業方針が決まっていない施設が殆どであり、長期的な財政計画が策定できない。

【答弁】 財政課長 健全な総合計画との整合性を図りながら、5カ年の中期財政計画を策定しているが、公共施設等のストックマネジメント事業については、事業方針が決まっていない施設が殆どであり、長期的な財政計画が策定できない。

【答弁】 財政課長 健全な総合計画との整合性を図りながら、5カ年の中期財政計画を策定しているが、公共施設等のストックマネジメント事業については、事業方針が決まっていない施設が殆どであり、長期的な財政計画が策定できない。

【答弁】 財政課長 健全な総合計画との整合性を図りながら、5カ年の中期財政計画を策定しているが、公共施設等のストックマネジメント事業については、事業方針が決まっていない施設が殆どであり、長期的な財政計画が策定できない。

【答弁】 財政課長 健全な総合計画との整合性を図りながら、5カ年の中期財政計画を策定しているが、公共施設等のストックマネジメント事業については、事業方針が決まっていない施設が殆どであり、長期的な財政計画が策定できない。

【答弁】 財政課長 健全な総合計画との整合性を図りながら、5カ年の中期財政計画を策定しているが、公共施設等のストックマネジメント事業については、事業方針が決まっていない施設が殆どであり、長期的な財政計画が策定できない。

【答弁】 財政課長 健全な総合計画との整合性を図りながら、5カ年の中期財政計画を策定しているが、公共施設等のストックマネジメント事業については、事業方針が決まっていない施設が殆どであり、長期的な財政計画が策定できない。

【答弁】 財政課長 健全な総合計画との整合性を図りながら、5カ年の中期財政計画を策定しているが、公共施設等のストックマネジメント事業については、事業方針が決まっていない施設が殆どであり、長期的な財政計画が策定できない。

【答弁】 財政課長 健全な総合計画との整合性を図りながら、5カ年の中期財政計画を策定しているが、公共施設等のストックマネジメント事業については、事業方針が決まっていない施設が殆どであり、長期的な財政計画が策定できない。

【答弁】 財政課長 健全な総合計画との整合性を図りながら、5カ年の中期財政計画を策定しているが、公共施設等のストックマネジメント事業については、事業方針が決まっていない施設が殆どであり、長期的な財政計画が策定できない。

【答弁】 財政課長 健全な総合計画との整合性を図りながら、5カ年の中期財政計画を策定しているが、公共施設等のストックマネジメント事業については、事業方針が決まっていない施設が殆どであり、長期的な財政計画が策定できない。

【答弁】 財政課長 健全な総合計画との整合性を図りながら、5カ年の中期財政計画を策定しているが、公共施設等のストックマネジメント事業については、事業方針が決まっていない施設が殆どであり、長期的な財政計画が策定できない。

【答弁】 財政課長 健全な総合計画との整合性を図りながら、5カ年の中期財政計画を策定しているが、公共施設等のストックマネジメント事業については、事業方針が決まっていない施設が殆どであり、長期的な財政計画が策定できない。

【答弁】 財政課長 健全な総合計画との整合性を図りながら、5カ年の中期財政計画を策定しているが、公共施設等のストックマネジメント事業については、事業方針が決まっていない施設が殆どであり、長期的な財政計画が策定できない。

【答弁】 財政課長 健全な総合計画との整合性を図りながら、5カ年の中期財政計画を策定しているが、公共施設等のストックマネジメント事業については、事業方針が決まっていない施設が殆どであり、長期的な財政計画が策定できない。

【答弁】 財政課長 健全な総合計画との整合性を図りながら、5カ年の中期財政計画を策定しているが、公共施設等のストックマネジメント事業については、事業方針が決まっていない施設が殆どであり、長期的な財政計画が策定できない。



生島信一郎 議員

町内2中学校統合の考えは

【町長】

統合の考えはある まずは町からプランの提案を

【質問】 中学校2校の施設の老朽化や少子化による生徒数の減少など、本町の学校環境の在り方は岐路に立っている。町として公立学校の将来像をどう考えているか。

【答弁】 学校教育課長 三田川中学校は築45年、東脊振中学校は築40年が経過しているが、鉄筋コンクリート造の校舎の耐用年数は47年で、将来的に長寿命化改修や建て替えが必要である。

【質問】 教育長 人口の将来減に合わせた学校規模の適正化を検討する時期にきている。行政の都合でなく、あくまで児童生徒の教育改

【質問】 善が第一であるべきだ。町長 将来的には統合という考え方で構想を持っているので、まずは町で総合プランを練り、議会との合意を得て道筋を示していきたい。平成31年度にいきなり協議会を立ち上げというわけではなく、検討をする前段階の叩き台を作る時間をもらいたい。

【生徒の学力状況について】 小学校6年の時に比べ、中学校3年になると結果が思わしくない原因は。学校教育課長 成績上位者の一定数が、県立や私立の中学校

【質問】 善が第一であるべきだ。町長 将来的には統合という考え方で構想を持っているので、まずは町で総合プランを練り、議会との合意を得て道筋を示していきたい。平成31年度にいきなり協議会を立ち上げというわけではなく、検討をする前段階の叩き台を作る時間をもらいたい。

【生徒の学力状況について】 小学校6年の時に比べ、中学校3年になると結果が思わしくない原因は。学校教育課長 成績上位者の一定数が、県立や私立の中学校

【質問】 善が第一であるべきだ。町長 将来的には統合という考え方で構想を持っているので、まずは町で総合プランを練り、議会との合意を得て道筋を示していきたい。平成31年度にいきなり協議会を立ち上げというわけではなく、検討をする前段階の叩き台を作る時間をもらいたい。

【質問】 善が第一であるべきだ。町長 将来的には統合という考え方で構想を持っているので、まずは町で総合プランを練り、議会との合意を得て道筋を示していきたい。平成31年度にいきなり協議会を立ち上げというわけではなく、検討をする前段階の叩き台を作る時間をもらいたい。

【生徒の学力状況について】 小学校6年の時に比べ、中学校3年になると結果が思わしくない原因は。学校教育課長 成績上位者の一定数が、県立や私立の中学校

【質問】 善が第一であるべきだ。町長 将来的には統合という考え方で構想を持っているので、まずは町で総合プランを練り、議会との合意を得て道筋を示していきたい。平成31年度にいきなり協議会を立ち上げというわけではなく、検討をする前段階の叩き台を作る時間をもらいたい。

【生徒の学力状況について】 小学校6年の時に比べ、中学校3年になると結果が思わしくない原因は。学校教育課長 成績上位者の一定数が、県立や私立の中学校

【質問】 善が第一であるべきだ。町長 将来的には統合という考え方で構想を持っているので、まずは町で総合プランを練り、議会との合意を得て道筋を示していきたい。平成31年度にいきなり協議会を立ち上げというわけではなく、検討をする前段階の叩き台を作る時間をもらいたい。

【生徒の学力状況について】 小学校6年の時に比べ、中学校3年になると結果が思わしくない原因は。学校教育課長 成績上位者の一定数が、県立や私立の中学校

【質問】 善が第一であるべきだ。町長 将来的には統合という考え方で構想を持っているので、まずは町で総合プランを練り、議会との合意を得て道筋を示していきたい。平成31年度にいきなり協議会を立ち上げというわけではなく、検討をする前段階の叩き台を作る時間をもらいたい。

【質問】 善が第一であるべきだ。町長 将来的には統合という考え方で構想を持っているので、まずは町で総合プランを練り、議会との合意を得て道筋を示していきたい。平成31年度にいきなり協議会を立ち上げというわけではなく、検討をする前段階の叩き台を作る時間をもらいたい。

【質問】 に進学していることが要因として考えられる。今後の学力向上への取り組みは。学校教育課長 中学校は例年、県平均を下回る結果が続いていたが、ここ3年は県平均に近い結果まで改善してきている。各学校での指導の工夫改善がよい結果に繋がったと考えている。今後の取り組みとしては、次期学習指導要領におけるICT活用への積極的な取り組みとICT環境の段階的整備へ取り組んでいく。県立中学校などで導入されている

【質問】 に進学していることが要因として考えられる。今後の学力向上への取り組みは。学校教育課長 中学校は例年、県平均を下回る結果が続いていたが、ここ3年は県平均に近い結果まで改善してきている。各学校での指導の工夫改善がよい結果に繋がったと考えている。今後の取り組みとしては、次期学習指導要領におけるICT活用への積極的な取り組みとICT環境の段階的整備へ取り組んでいく。県立中学校などで導入されている

【質問】 に進学していることが要因として考えられる。今後の学力向上への取り組みは。学校教育課長 中学校は例年、県平均を下回る結果が続いていたが、ここ3年は県平均に近い結果まで改善してきている。各学校での指導の工夫改善がよい結果に繋がったと考えている。今後の取り組みとしては、次期学習指導要領におけるICT活用への積極的な取り組みとICT環境の段階的整備へ取り組んでいく。県立中学校などで導入されている

【質問】 に進学していることが要因として考えられる。今後の学力向上への取り組みは。学校教育課長 中学校は例年、県平均を下回る結果が続いていたが、ここ3年は県平均に近い結果まで改善してきている。各学校での指導の工夫改善がよい結果に繋がったと考えている。今後の取り組みとしては、次期学習指導要領におけるICT活用への積極的な取り組みとICT環境の段階的整備へ取り組んでいく。県立中学校などで導入されている

【質問】 に進学していることが要因として考えられる。今後の学力向上への取り組みは。学校教育課長 中学校は例年、県平均を下回る結果が続いていたが、ここ3年は県平均に近い結果まで改善してきている。各学校での指導の工夫改善がよい結果に繋がったと考えている。今後の取り組みとしては、次期学習指導要領におけるICT活用への積極的な取り組みとICT環境の段階的整備へ取り組んでいく。県立中学校などで導入されている

【質問】 に進学していることが要因として考えられる。今後の学力向上への取り組みは。学校教育課長 中学校は例年、県平均を下回る結果が続いていたが、ここ3年は県平均に近い結果まで改善してきている。各学校での指導の工夫改善がよい結果に繋がったと考えている。今後の取り組みとしては、次期学習指導要領におけるICT活用への積極的な取り組みとICT環境の段階的整備へ取り組んでいく。県立中学校などで導入されている

【質問】 に進学していることが要因として考えられる。今後の学力向上への取り組みは。学校教育課長 中学校は例年、県平均を下回る結果が続いていたが、ここ3年は県平均に近い結果まで改善してきている。各学校での指導の工夫改善がよい結果に繋がったと考えている。今後の取り組みとしては、次期学習指導要領におけるICT活用への積極的な取り組みとICT環境の段階的整備へ取り組んでいく。県立中学校などで導入されている

【質問】 に進学していることが要因として考えられる。今後の学力向上への取り組みは。学校教育課長 中学校は例年、県平均を下回る結果が続いていたが、ここ3年は県平均に近い結果まで改善してきている。各学校での指導の工夫改善がよい結果に繋がったと考えている。今後の取り組みとしては、次期学習指導要領におけるICT活用への積極的な取り組みとICT環境の段階的整備へ取り組んでいく。県立中学校などで導入されている



荒れ果てた現トム・ソーヤの森



視察したフィールドアスレチック



吉富光三郎 議員

渋滞緩和に向け 時間規制通行できないか

【町長】

地元の同意で県に要望する

【質問】

県内20市町の調査で、佐賀市、みやき町、江北町の1市2町で33人の待機児童がいる事が発表された。当町の保育園等待機児童の現状はどうか。

【答弁】

福祉課長 平成30年4月の時点において待機児童はいなかったが、30年11月末時点で0歳児が14名、1歳児が5名、合計19名となっている。

【質問】

町内在住の方で町内の保育園等に預けたいが、預けることができない保護者の方々がいると聞く、来年10月実施予定の無償化で、保育園、こども園、幼稚園

の入園希望者が増加すると考えられるが、町として対策は考えているのか。

【答弁】

福祉課長 今後、小学生以下の子供達に対して、ニーズ調査の意味でアンケートを実施する予定で、子ども子育て会議の中でアンケート案を作成している。

就学前児童650人程、小学生児童1150人程、計1800世帯を対象に保育園、幼稚園、小学校を通じて配布・回収し、3月までに分析等実施、その中で保育料見込みを計って生かしていきたい。

目達原分岐交差点について

【質問】

県道吉野ヶ里公園線においては、現行、県の計画は無いと聞くが、目達原分岐交差点渋滞緩和に向け、町として何か対策は無いものか。例えば、朝の車の通行量調査を行い、町内に入る車、町外に出る車の割合を調査して、また、近隣の病院等開院時間を考慮して時間規制の片側通行（一方通行）はできないものか。

【答弁】

町長 この問題は東部土木事務所では解消できないと思う。私自身、県副知事に直々会い、お願いしている。

また、地元の方々に1時間1時間30分は不便



吉野ヶ里保育園

をかけるが、渋滞緩和のため同意していただければ、31年度には計画し、県に要望する考えである。

【質問】

駅通り歩道の現状について、危険箇所は把握されているか。

【答弁】

建設課長 駅通り歩道は町づくり交付金事業によりインターロッキングでの整備がなされ、10数年が経過している。各民地からの車の乗り入れ部において、部材の割れ、陥没、歪みなど

どが多数発生していることは把握している。

数年前から部分補修を行っているが、歩行者の安全性の確保を考えると抜本的な改修工事が必要と思う。

社会資本総合交付金事業での通学路整備の対応が可能か検討を行い、仮に交付金事業の採択が出ない場合においても、工法等を考慮しながら改修工事を検討していきたいと思う。



目達原分岐交差点渋滞の様子

【質問】

文化体育館周辺道路の測量設計業務委託は、何時までに完

【答弁】

ダム事業推進課長 文化体育館周辺道路の測量設計業務委託は、12月定例議会に補正予算で計上し、予算がとおり次第、受託業者の決定を行うことにしており、業務の履行期限については、平成30年度末を見込んで

文化体育館南側、東側及び北側については、33年3月中の完了を見込んでいる。

文化体育館から主要地方道である県道川久保線までの道路整備については、関係機関との協議が必要となることから、完了年度を何時までと定めることは、難しいと考えている。

【質問】

管理運営費の見積合計はいくらになり、財源は一般会計のみか、それとも五ヶ山ダム国有財産所在市町村交付金で賄うのか。

【答弁】

ダム事業推進課長 文化体育館の管理運営費は、人件費を除いた額で3610万円を見込んでおり、町職員を配置した場合として、町職員4名の場合6510万円（人件費2900万円）、町職員3名の場合5810万円（人件費2200万円）を見込んでいる。

財源としては、体育館施設使用料及び一般会計の充当を見込んでいる。また、財源として五ヶ

【ダム事業推進課長】

使用料及び一般会計からの充当を見込んでいる



城島 敏行 議員

文化体育館運営費の財源は

山ダムの国有財産所在市町村交付金の充当も検討していきたいと考えている。

【質問】

文化体育館周辺道路整備がなされる。東脊振インターチェンジから中副交差点までの国道385号拡幅改良工事がなされなければ、交通渋滞の解消と交通安全が確保できない。

土木事務所は、東脊振インターから中副交差点までの間は、改良済みであるとのことだが、その後、土木事務所と協議された結果は。

【答弁】

ダム事業推進課長 東脊振インターから中副交差点までは、改



暗渠排水の協議が必要な共乾北側道路

良済みとの見解である。昨年3月7日に交通量調査が実施され、交通解析が行われ、その結果、本格的な交差点改良を行うまでの異常な数値には至っていないとの報告を受けている。



古川 清春 議員

【環境課長】

町民意識の向上を積極的に行う

「混ぜればゴミ 分ければ資源」
今後のリサイクルの方向性は

質問 佐賀県東部環境施設（ごみ処理場）の現状について。

答弁 環境課長 場所に真木町に建設予定である。平成30年度現在、環境影響評価・土壌調査・事業者選定等

・32年度に実施設計
・33～35年度で建設工事
・36年度4月供用開始予定となっている。
・建設費は約200億円でリサイクル施設とごみ処理場も建設。

質問 ゴミとは何か。

答弁 財政課長 生活等また、工事等で出る廃棄物である。

答弁 保険課長 一般ゴミと産業廃棄物等をゴミと思う。

質問 ゴミとは「自然界に帰らない物」や「自然界になじまない物」などで「不要になった物」ではない。

「自然界に帰せるもの」「再利用できる物」はゴミではない。混ぜればゴミ、分ければ資源である。リサイクルの現状は。

答弁 環境課長 吉野ヶ里町リサイクルセンターでの回収は、持ち込み方式で紙類・ペットボトル・白色トレー・缶類等10種類を資源物としてリサイクルしている。

29年度は約270t、約240万円の売却金があった。リサイクル率は全体の9%である。

質問 リサイクルへの考え方・方向性は。

答弁 環境課長 36年度からは、分別の種類が12種類から20種類になり、17種の資源物については、コンテナ回収となり、各地区に数カ所回収場所を設定する。

質問 36年4月供用開始までの意識改革及びモラル向上施策は。

答弁 環境課長 住民意識の向上施策としての取り組みとして環境教育の充実



佐賀県東部環境施設（ごみ処理場建設予定地）Googleマップ引用

他の質問事項

・インフルエンザ対策と小・中学校への指導

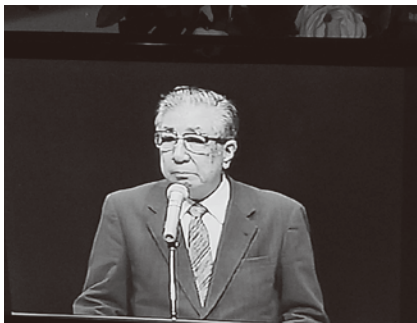
産業建設常任委員会
研修報告

11月15日16日と二日間にわたり、産業建設常任委員会は、宮崎県日南市及び綾町にて行政視察を行った。

日南市は39歳の若き市長自ら長時間に渡り研修を行っていた。

空洞化した中心市街地やシャッター商店街を民間と連携することで活性化させた手法は、全国的にも知られている。企業誘致では慢性的な人材不足が懸念される中、IT企業やデザイン会社を誘致し、子育て中の女性や若者の雇用を促進し人口流出に歯止めをかけるなど非常に興味深い施策を講じていた。研修後は誘致した企業を実際に訪問するなど貴重な機会を得た。

翌日、綾町にて有機農業の町、ユネスコエコパーク認定に至るまでの住



綾町前町長の故郷田 實氏

民意の醸成についての研修を受けた。以前は林業の町として繁栄した綾町も、日本の林業の衰退とともに人口減少が進み「夜逃げの町」「日本一貧しい町」と揶揄されていた。

しかし、54年前に就任した前町長の故郷田實氏の強いリーダーシップにより、町は再生を果たし、今では年間100万人の観光客が訪れる賑やかな町へと生まれ変わっている。自立した町作りへ向けて粉骨碎身の努力を惜しまなかった郷田前町長の姿勢に、我々も背筋が伸びるものがあった。



日南市内に進出したIT企業



市の理念を語る日南市長の崎田恭平氏

総務常任委員会
研修報告

本町も加入する佐賀県東部環境施設組合による次期広域ごみ処理施設への協議を重ねる中、本委員会では11月7・8日、鹿児島県大崎町を視察した。

大崎町の一般廃棄物リサイクル率は2016年度、83・4%で11年連続日本一となっており、年間800万円ほどの売却益を得ている。この収益を活用して地元の子どもの奨学金制度を設立するなど住民還元を積極的に行っている。

ごみ焼却施設のない自治体である大崎町では、年々増加するごみ排出量により、埋立処分場の残余年数が逼迫していた。そこで町は、平成10年よりごみ分別ルールを徹底し、現在では27種類もの細かい分別をすることでリサイクルを促進し、ごみの減量に成功。埋立処分場が満杯になる当初計画期間であった16年を大幅に越え、残余年数も数十年規模で延長することができている。

生ゴミを堆肥化して販売されている大崎有機工場

11月														10月														9月													
29	26	25	23	22	20	15	14	12	9	7	6	2	1	30	27	26	24	22	21	19	17	13	9	9	8	2	29	27	21	19	14	10	8	4	3	2					
	26				16				8													10			3	4				11	12	5	6								
上峰町制30周年記念式典 神埼市吉野ヶ里町葬祭組合全員協議会 脊振共同塵芥処理組合打合せ 県議長会会議 総務文教厚生常任委員会視察研修 東脊振小学校大人としやべり場 三神地区環境事務組合議会脊振共同塵芥処理組合議会葬祭組合議会 議会運営委員会 産業建設常任委員会視察研修 議会全員協議会 吉野ヶ里町地域商工交流会 佐賀県知事県政報告会 首都圏吉野ヶ里会 同和問題市町講座 12月定例会招集														全議員視察研修 東脊振幼稚園運動会 議会広報編集特別委員会・県民体育大会吉野ヶ里町結団式 町村議会広報研修会 くるみ保育園運動会 議会広報編集特別委員会 議会全員協議会 防衛協会自衛隊家族会合同研修会 後期高齢者医療広域連合会勉強会 市町行政講演会 差別と現実に関する学術研究会・三田川小大人としやべり場 吉野ヶ里町ふるさと炎祭り 後期高齢者医療広域連合議会														吉野ヶ里町消防団夏季訓練 9月定例会招集 決算特別委員会 救急の日記念式典 一般質問 9月定例会議案審議・議会全員協議会・目達原駐屯地との懇話会 議会広報編集特別委員会 吉野ヶ里町空家等対策協議会 議会広報編集特別委員会 議会報告会・さんか園敬老会・きらり保育園運動会													

首都圏吉野ヶ里 情報交換会

11月25日(日)に、首都圏在住の町出身者及び町に關係する近隣出身者との情報交換会が開かれた。新しい顔ぶれとなった町長、議長、議員を含む10名が参加した。

平成最後の会となり、参加者も59名と盛会のうち始まり、町長からの近況報告では、企業誘致



本町出身の皆さまと

対策や給食センター整備の件などを話され、最後にふるさと寄付金のお願いをされた。

寄付金のお願いでは、「ふるさと応援隊」委嘱状が鶴田会長他、6名の方に町長より渡され、今後の増額に期待をしたいところである。

特別参加者挨拶では、誘致企業である㈱リンガーハットの佐々野取締役より、新工場ではもやしの新商品の生産に取り組むとの話があった。

小中学校の校歌も皆さんで合唱されたりと、意義ある交換会となったが、残念だったのはこの会を合併前から進行役を務めてこられた生島孝弘氏他5名の方がお亡くなりになったことだった。心からご冥福をお祈り申し上げます。

編集後記

明けましておめでとうございませう。今年が本町、町民の皆様にとって素晴らしい年になりますよう祈念申し上げます。

12月定例会では10名の議員が一般質問に立ち、活発な議論が行われました。

いうまでもなく、議会は批判と監視の府であります。町の財政運営などどう批判し、建設的意見を盛り上げて調和を図るべきか、またどう監視の眼を高めるべきか、議会議員の良識と研さんが求められます。

読み慣れた、書き慣れた「平成」を顧みながら期待される議会だよりの編集に一同精進致します。皆様の議会傍聴をお待ちしております。

(立石)

○議会広報特別委員会

委員長	森田 浩文
副委員長	馬場 茂
委員	立石 良雄
〃	多良 光英
〃	古川 勲
〃	古川 清春